

「水泳指導」で感じた子どもの成長

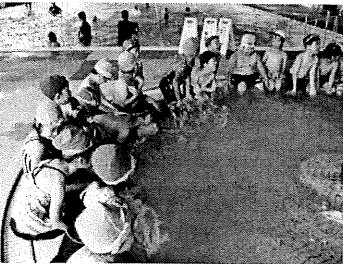
先週の木曜日、第1回目の水泳指導を実施しました。子ども達も心待ちにしている、朝からうきうきしながら登校する児童もたくさんいました。楽しい気持ちからテンションが上がり、落ち着かない言動が見られるのでは・・・と心配していましたが、私の予想とは違った姿を見ることができ嬉しく思いました。そのいくつかを紹介します。

【集合・整列】 集団で行動するときには大切なことは、まず集合・整列をすばやく行うことだと思います。「たっしゃかランド」では、ロビーの前で整列をすることになっていますが、子ども達は、急いで靴を下駄箱にいれ、学年ごとに静かに整列して施設の方に挨拶することができました。ロビーには、いろいろな商品が置いてあって、気になるところですが、全員が約束を守って素早く行動できたことに感心しました。

【聞き方】 今回は1回目ということで、「プールでの約束」について、担当職員から丁寧な説明がありました。その様子を後ろから見でしたが、みんな先生の顔をしっかり見ながら、真剣に話を聞いていました。先生の問いかけに対して、元気よく「はい！」と答える場面もあり、「ききかた名人」が増え嬉しく思いました。

【移動】 先生の話が終わると準備運動のために移動をします。大プールを囲むように移動をしましたが、隣の人との間隔を考えながら、スムーズに移動ができました。無駄なおしゃべりもせず、静かに行動できたことに成長を感じました。

【約束】 プールを使うにあたって、たくさんの約束事がありますが、その約束をしっかりと守って行動することができました。特に、プールサイドを走る子どもがいるのでは・・・と心配していましたが、急ぎたい気持ちを抑えながら、歩いて移動していました。約束を意識し、落ち着いて行動できるようになったことに、大きな成長を感じました。



このような姿が見られたのも、これまでの学校生活での様々な場面で、多くのことを学んだからだと思います。これからも、学校で学んだことが、校外でも生かされるように、丁寧な指導を重ねていきます。



「あいさつ名人」を見つけたのは・・・

先日、職員が嬉しそうに連絡帳を見せてくれました。そこには、次のように書かれていました。

おととい、子どもとジョギングをしている時、散歩をしている人、何人かとすれ違ったのですが、私が挨拶をする前に、子どもが自分から「こんにちは！」と挨拶をしました。なかなか自分から挨拶をできない子だったのでびっくりして。先生方の「あいさつ名人」の取組の成果だなあと感動しました。嬉しかったので、小さいことですが報告させて下さい。

子どもの様子をよく見ていて、その変容を見逃さない保護者の姿を嬉しく思いました。また、「あいさつ名人」の取組をしっかりと理解されていることにも感激しました。学校と保護者が目標を共有することで、子どもの確かな成長も期待できます。これからも、子どもの変容をたくさん教えて下さい。私達も一緒になって、みんな子ども達の成長を喜び合いたいと思います。